

事業概要【むつ市住民パスポートで暮らし快適事業】

実施地域	青森県むつ市	事業費	154,781千円
実施主体	青森県むつ市	人口	53,884人
事業概要	むつ市の子育て応援として、令和5年4月から始まる18歳までの医療費無償化は、対象者6200人を数え、その医療受給者証の発行をスマホで行うことと、これまで、75歳以上を対象として行ってきたバス無償化のしくみをスマホに置き換えるため、マイナンバーカードをXIDアプリと組み合わせた「住民パスポート」に取り込み新たなサービスとして展開するものである。		

取組内容

xIDアプリとは、マイナンバーカードと連携する本人確認アプリで、アプリストアから誰でもダウンロードできるデジタルIDソリューションである。

住民接点となる「住民パスポート」としてマイナンバーカードを取り込むことで、申請から受給者証表示まで来庁せず行うことが可能のほか、これまでカードを直接提示して割引していた75歳以上の路線バス・デマンドタクシー運賃無償化を「住民パスポート」提示に切り替えることができ、次年度以降の自動割引構築や小中学生の部活統合による地域文化・スポーツクラブ利用者の交通機関利用に活用が期待できる取組みである。

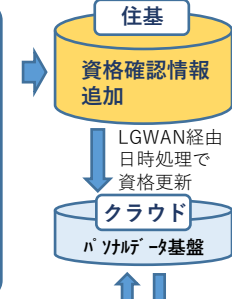
マイナンバー読取り



salesforceを利用



住基



※住民パスポートは

- ・あなたへのお知らせ
- ・レポート投稿
- ・マップ
- ・イベントカレンダー
- ・受給者証
- ・シニアカレンダーを用意してサービスを展開する。

シニアパスポートはXID認証により75歳以上は自動的に表示できるようにする

最新情報取得



むつ市の現状の課題

- ・ 地方単独事業（乳幼児医療・ひとり親医療）などは複数の医療受給者証を発行して、常に資格管理の業務に追われている。
- ・ 資格喪失後の利用などによる過誤調整も多く発生している。

期待・成果

- ・ スマホでリアルタイムに資格管理をすることによる業務軽減
- ・ 複数の保護者による共同利用が可能
- ・ 医療機関においては、バーコード読み取りにより受給者番号等の転載ミスや資格トラブルを防ぐ
- ・ 災害時の避難所管理、避難所マップ、災害レポート投稿にも活用可能

サービス概要（1/3）

■ サービス内容

サービス名	住民パスポート基本サービス	事業費	118,281千円
ターゲット	むつ市民		
展開エリア	青森県むつ市		

サービス内容（事業分野：②住民サービス）

基本となる住民パスポートは、XIDにより本人認証後に取得できるもので、施設利用や優待サービス利用時に提示される住民パスポートは確実にむつ市民として認識できることから、様々な場面でサービスの構築が可能となる。

※このアプリは20以上の自治体で既に、総合、防災、子育て、観光アプリとして利用されている。



< 搭載する基本機能 >

・ お知らせ（むつ市からのお知らせ）

・ あなたへのお知らせ

年齢や性別などの条件に一致する利用者に対して、自動的に配信されるお知らせと、特定の利用者に対して内容を作成して配信するお知らせがある。

・ マップ

避難所マップやハザードマップといった情報を現在地から表示できるものとする。マップ情報は次年度以降に整備するオープンデータと連携し自動更新できる仕様とする。

・ レポート投稿

市民が撮影した写真や位置情報を用いて、レポート投稿を行える機能。（災害時に主に利用）

・ イベントカレンダー

お知らせ



マップ



レポート投稿



イベントカレンダー



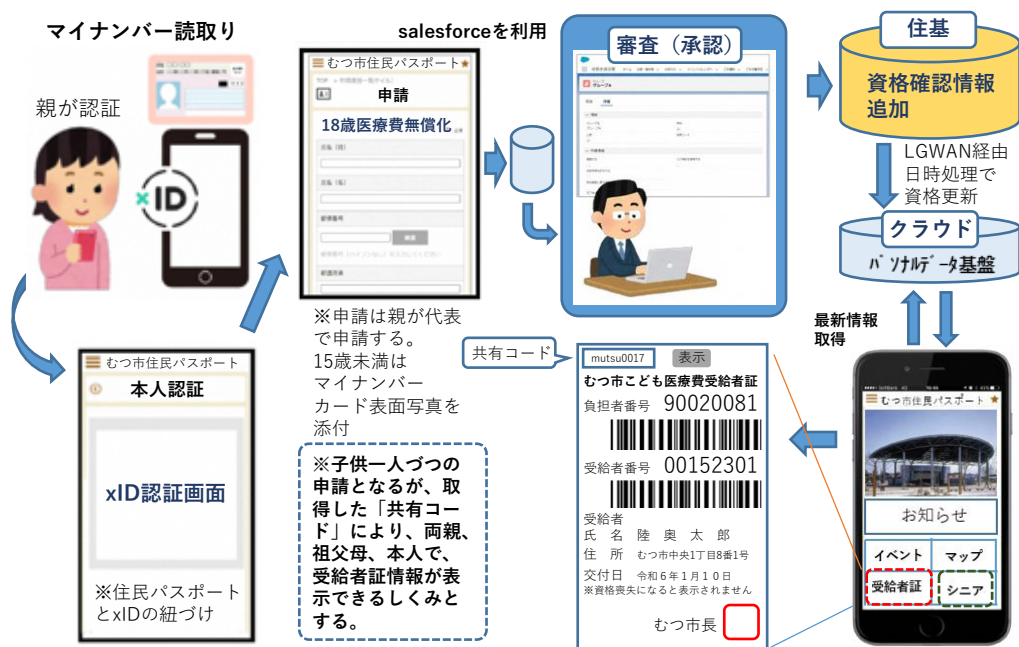
サービス概要（2/3）

■ サービス内容

サービス名	子ども医療受給者証表示サービス	事業費	22,500千円
ターゲット	むつ市民		
展開エリア	青森県むつ市		

サービス内容（事業分野：①行政サービス）

子ども医療費・ひとり親医療費の自己負担金を地方単独事業で公費負担するために医療受給者証を発行し、医療機関窓口にて提示して減額してもらう制度がある。この医療受給者証はこれまで、紙の医療受給者証で扱っており、毎年度の更新や来庁による申請・交付など手間も時間もかけて行われているため、スマホで扱うことでこれらの課題を解決する。



< 搭載する基本機能 >

・ 来庁せずに申請できる

マイナンバーカードを利用した本人認証機能を xID アプリと連携を行うことで来庁せずに申請することが可能。

・ 今後の更新手続き不要

医療受給者証をスマホで扱うことで今後の更新手続きが不要。

・ 複数人の共有が可能

両親や祖父母、本人のスマホで受給者証の共有が可能

・ 資格喪失についてもシステム対応で可能

転出や年齢到達時等における **資格喪失後の受給者証利用は、どの自治体でも問題** となっている

・ 窓口サービスの拡大に期待

今後、他の医療受給者証へ対応する可能性あり

サービス概要（3/3）

■ サービス内容

サービス名	住民パスポート優待サービス	事業費	14,000千円
ターゲット	むつ市民		
展開エリア	青森県むつ市		

サービス内容（事業分野：②住民サービス）

むつ市では75歳以上の方を対象に路線バス及びデマンドタクシー運賃の無償化事業を行っている。これはマイナンバーカードの取得を条件に本人確認を行えるという理由から、利用者本人の顔が見えるカードケースに入れたカードをバスの乗降車時に運転手に見せて無料のチェックを行っている。これを「シニアカード」に置き換えて運用を行い、次年度から行う地域文化スポーツクラブについても「むつ★かつカード」として遠隔地から通う児童・生徒に向けて割引運用を行うものである。



<搭載する基本機能>

- シニアカード**
 75歳以上の方を対象に路線バス及びデマンドタクシー運賃の無償化
- 部活動のための「むつ★かつ」**
 地域文化スポーツクラブに遠隔地から通う児童・生徒を対象にバス料金の割引
- 市民優待カード**
 75歳未満の市民を対象にしたサービスに活用-施設利用割引など

※次年度以降にQR決済システムと連動を検討